

IMGU北海道統括支部 第9期活動MAP

IMGU 基本理念

目的:わたしたちの幸せを創造し続けること

3つの
使命

- 安心して働くための雇用の確保と労働条件の維持向上
- 企業の持続的な発展にむけたチェックとサポート
- かけがえのない豊かな環境と安心して暮らせる社会の実現

5つの大切に
したい考え方

- 民主的な合意形成を行い、全員で責任をもち実践する
- 先進的なビジョンと広い視野をもち、常に挑戦し続ける
- すべての働く仲間と連帯し、一人ひとりが持つ多様性を全体の力にする
- 対等な労使関係を維持し、誠意ある対話による創造的な結論をめざす
- 高い倫理観を持つとともに、よりよい未来のための社会的責務を果たす

●北海道統括VISION～従業員が「誇り」と「自信」を持って働き続ける北海道随一の企業

札幌丸井三越、函館丸井今井、北海道百科のメンバーが、各企業での仕事の「やりがい」を感じ、そこで働く「働く労働条件、環境に満足」と「働くことが出来て良かった」と感じることで、「誇りに思う」という感情を「自信」を持って抱き、働き続ける企業を実現する。

●第9期運動方針

想いをあわせ、
私たちのありたい未来を創る

- 取り巻く環境は、未だ予断を許さない厳しい状況であることを踏まえた上で、引き続きグループと各社動向は十分確認をしながら、良質な危機感を持ち、私たちが大切にしている雇用・労働条件の維持に繋げる活動を最優先に取り組む。
- 一方で、各社が「企業ビジョン」の実現に向かい、スピードを持って取り組み始めた中、労働組合として「私たちのありたい未来」を創る想いを強く持ち、その具現化に向けた活動に取り組む。
- 労働組合の活動は、メンバー自身の活動、自分たちの企業のあり方、労働条件・働く環境は、自らの意志と行動で創り上げていこう、ありたい未来を実現していこうという想いや行動が活動の原点であり、その実現に向けたプラットフォームである。ビジョンの実現へ、メンバーを代表して意見集約を行い、パイプ役となる組合役員の活動力向上、活動の見える化と接点拡大を図り、メンバー参画を行いながら、第9期北海道統括支部の活動を進める。

第9期活動計画 重点活動



労働協議会(百科)



労使部会



経営懇話会(札幌)



経営懇話会(函館)

①労働福祉活動

【主な活動】労働協議会(春の交渉等)、労使部会(通年協議等)、安全衛生委員会、時間管理委員会、ハラスメント防止対策委員会
【第9期重点ポイント】中長期のやりがい、働きがいを高める仕組み整備、次の目標となる労働条件等のありたい未来を描く



VOICE(メンバーズ、限定、テーマ)



内部会議(執行委員・評議員・職場委員)

③VOICE・現場活動

【主な活動】現場活動(執行委員・評議員・職場委員) & 内部会議、メンバーズVOICE、限定VOICE(動画・資料配信)、テーマ別VOICE
【第9期重点ポイント】労働福祉や経営対策活動の源となる意見集約の活性化、パイプ役となる現場組合役員の活動力向上を推進する

②経営対策活動

【主な活動】経営懇話会、職場懇話会、労使部会(事務折衝等)
【第9期重点ポイント】雇用・労働条件維持の前提となる企業存続や発展、各社計画の精度向上、現場課題の解決に繋げる



④広報活動

【主な活動】広報誌(IMGUNews、丸三新聞・海峽・百科事典)、会社デジタルツール(teams, yammer)、組合デジタルツール(LINE, Twitter, HP)
【第9期重点ポイント】メンバーへ組合活動の見える化と接点拡大を図り、組合活動への参画を推進する

その他活動 ※活動写真は第8期実施



⑤教育サポート活動

【主な活動】自己啓発支援制度、ユニオンプラン、キャリア&ライフセミナー、(フレッシュプラン、CLPなど)



⑥レクリエーション活動

【主な活動】団結会、オンラインレク、上部団体(UAZ)レク、各周年記念施策



⑦社会貢献活動

【主な活動】地域施設支援、地域スポーツ振興、各社会貢献



⑧ダイバーシティ推進活動

【主な活動】育児・介護・疾病等のメンバーサポート活動、情報発信



【主な活動】(UAゼンセン)組織内議員との連携、政策推進、支持者拡大活動

⑩渉外活動

【主な活動】連合、UAゼンセン等上部団体、地域・業種団体組織活動

⑪三越伊勢丹グループ労働組合 本部活動

【主な活動】HDS労使協議、グループ制度構築・環境整備、分野別活動、財政

⑫三越伊勢丹グループ共済会 事業運営

【主な活動】共済給付・融資、余暇推進(ベネフィット、チケット販売)、各種相談窓口

第9期 組織運営 体制

